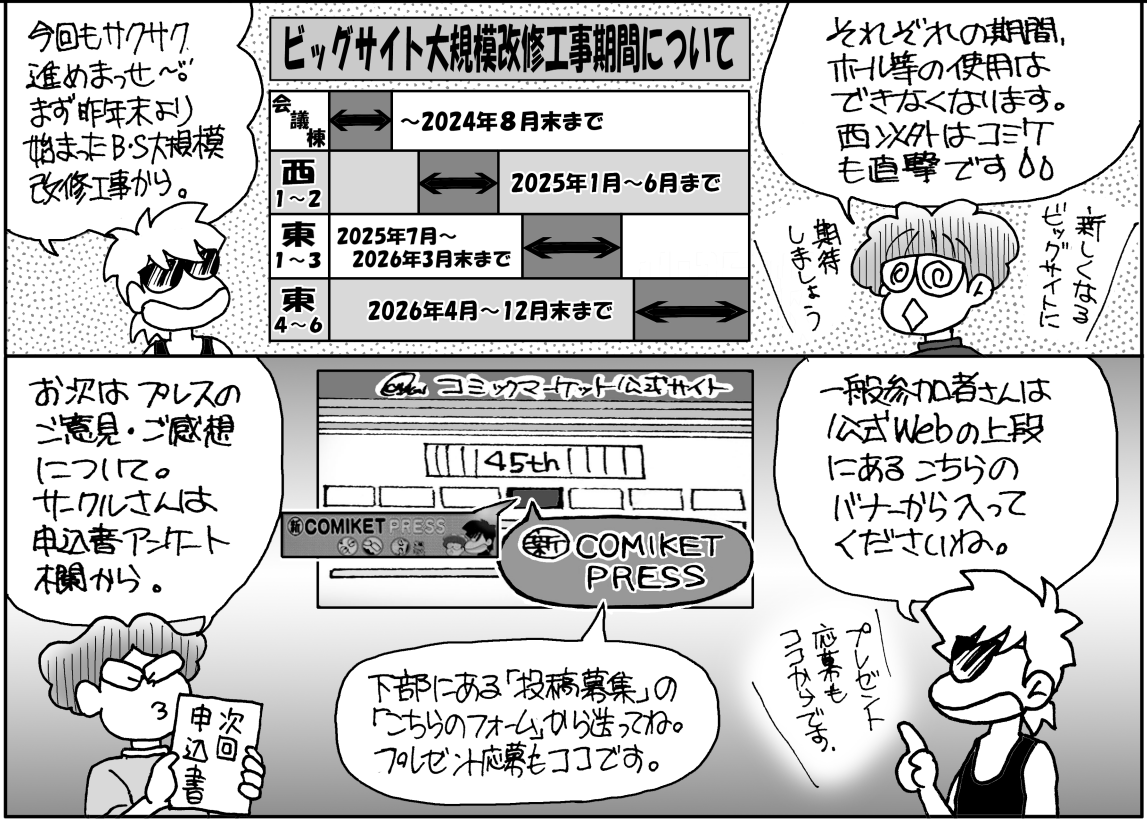

COMIKET
PRESS 出張版4
四月しづき
サムライゲッコー
(日) K-56a


今回もサクサク進めまっせ～。まず昨年末より始まったB・S大規模改修工事から。
ビッグサイト大規模改修工事期間について
会議棟 ～2024年8月末まで
西 1～2 2025年1月～6月まで
東 1～3 2025年7月～2026年3月末まで
東 4～6 2026年4月～12月末まで
それぞれの期間、ホール等の使用はできなくなります。西以外はコミケも直撃です。。
新しくなるビッグサイトに期待しましょう
お次はアレスのご意見・ご感想について。サークルさんは申込書アンケート欄から。
次回申込書
コミックマーケット公式サイト
45th
新COMIKET PRESS
新 COMIKET PRESS
下部にある「投稿募集」の「こちらのフォーム」から送ってね。プレゼント応募もココです。
一般参加者さんは公式Webの上段にあるこちらのバナーから入ってくださいね。
プレゼント応募もココからです。





スズトウシャドウ印刷さんよりメッセージ

この度は能登半島地震被災につき大変なご迷惑とご心配をおかけしました。震災直後は被害の甚大さに希望を失い心が折れそうになりましたが、皆様の応援のおかげで営業再開をすることが出来ました。温かいお言葉にどれほど励まされ、力をいただいたか…感謝しかございません。

未だ断水等で日常生活がままならず出来る事からの再出発ですが、皆様からいただいた力を弊社に出来ることでお返し出来るようスタッフ一丸となり頑張ります。

引き続き能登に関心をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

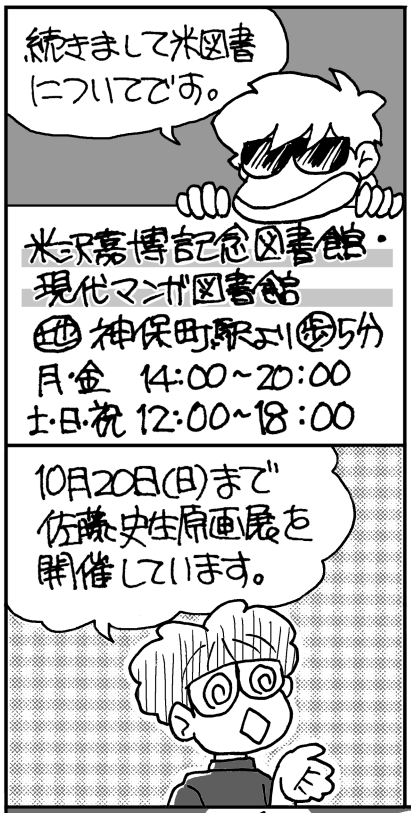
（有）スズトウシャドウ印刷一同



有限会社 スズトウシャドウ印刷
TEL:0768-82-1083
Xのアカウント @suzutow
URL：https://suzunet.co.jp/



※ 夏はコミケ会場付近での献血は行っていません。





佐藤史生原画展

～決して眠らない魚(うお)のみる夢～

これは決して眠らない魚(ル・うお)だ
世界は彼がみている夢だそうだ
眠らずにどうやって夢をみているんだろう
眠らなければ目ざめて夢を台なしにする心配もない

「打天楽」1987年より

佐藤史生がみた夢、その作品世界は、
鋭く美しく光りながら存在し続けている。
本展示は、決して眠ることなく先の
世界を、多少なりとも証解き後世に
残す試みである。

展示ページURL：
https://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/exh-satoshio.html



コミケットプレス
総集編 5・7・8
&
はたらくおぢさん
総集編 1～3



COMIKETPRESS 総集編 5
♡A5版186頁定価500円21号～25号まで収録



COMIKETPRESS 総集編 7
♡A5版/186ｐ/500円/31～35号までを収録



COMIKETPRESS 総集編 8
♡A5版/176ｐ/500円/36～40号までを収録



はたらくおぢさん総集編 1
♡A5版/72ｐ/300円



はたらくおぢさん総集編 2
♡A5版/72ｐ/300円



はたらくおぢさん総集編 3
♡A5版/88ｐ/500円

C102に発行した
はたらくシリーズ
ラスト号です！

そして…
お待たせしました！
プレス㊽最新刊の
登場です！

コミケットプレス総集編9

（冊子版プレス41～45号収録）

A5版・184p　800円

特集

転ばぬ先のお助けマニュアル
コミケットスペシャル6
コミケットスペシャルの裏舞台
　＆　コミケで使える英会話
コミケで使える英会話パートII
コミケで使える英会話パートIII

はたらくおぢさん

そなエリア＆石ノ森萬画館
段ボール
京都精華大学
京都国際マンガミュージアム

人として・あの頃のコミケット・Q&A
コミケットトピックス・アンケートより
ジャンル紹介・スタッフのお仕事紹介



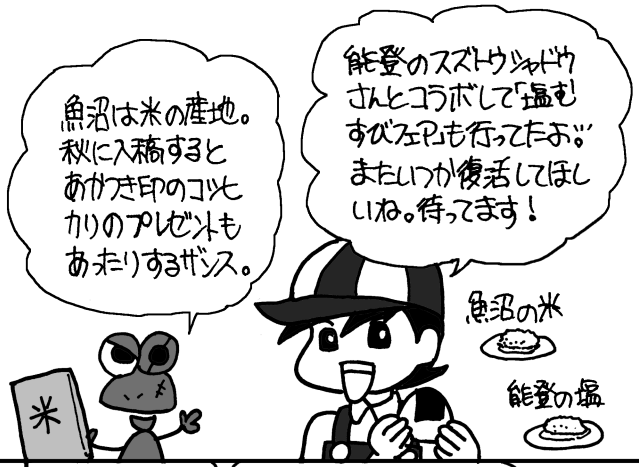


はたらく印刷会社

その⑥
(有)あかつき印刷

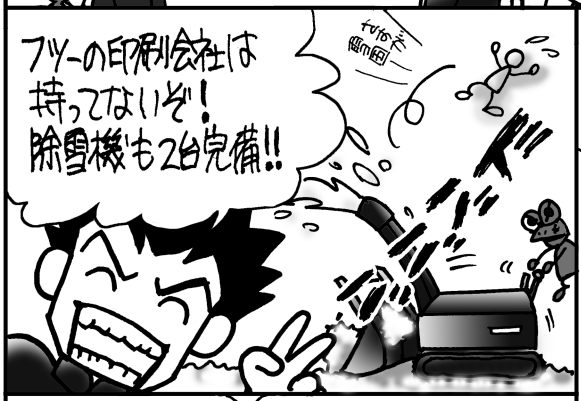
作:横川俊

絵:ミッキー
(おコタ。(月)東ヒ-36b)















多いミス&対応

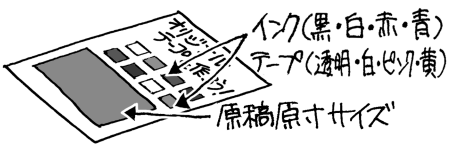
- 高校マン研に多い紙原稿。仕上げ線ギリギリまで出ると思ってるケド、切れます！
- データ入稿にスマホを使っている人は、サイズが違っていたり、ハミ出て入らない事も！

原稿を作る前に相談してもらうか、色々な印刷会社さんのホームページをよく読んで参考に！



オリジナルテープの作り方

①ホームページにある「オリジナルテープ用紙」をダウンロード



原稿はデータでも手描きでもOK。

1色のガムテープの大きさ

（44mm X100mm・1個6M）

テープの色とインクの色の組み合わせで仕上がり色が変わるよ！

（例）
テープ（黄）・インク（青）
➡黄テープに緑インクに！

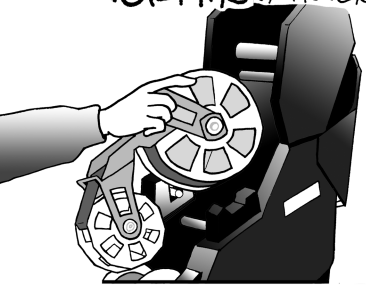
②原稿は300dpiでスキャンします。絵やトーンなど細かすぎに注意してね。

テープ見本（青春/銀端国体劇場）

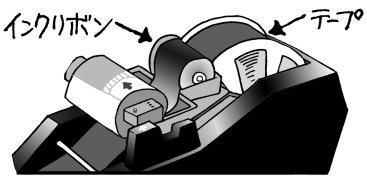


※テープ常連の青春さんは使用するトーンは全て60線以下で作ってます。

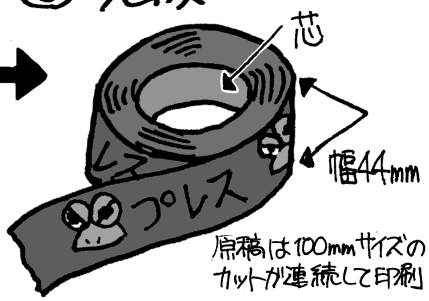
③「芯」を機器にセット。選んだ色のテープをはめ込み、芯に付ける（テープは4色類）



④テープの上にインクリボン（印刷色・4色類）をセットして熱転写方式で6M分のテープが1つ約5分で仕上がります。



⑤完成



原稿は100mmサイズのカットが連続して印刷



プレゼントのおしらせ

あかつき印刷＆コミケットプレスオリジナルの文庫版ノートを20名にプレゼント。応募はコミケ公式Webの上部にある「新COMIKET PRESS」バーを押して、下部にある「プレゼントの応募・コミケットプレスへの投稿」フォームから。

〆切は8月末日まで(当選者には9月中に発送します。)

(有)あかつき印刷　9:00〜17:00　休 土・日・祝日

akatsukip@akatsuki-insatsu.co.jp

〒946-0216 新潟県魚沼市須原4506 (只見線越後須原駅 歩10分)

TEL 025-797-2790

アンケートより



会場内に掲示されている地図の内容をもう少し詳細なものにできないでしょうか。少しでも構わないので地図内に記号や番号が振られたら来場者のスムーズな移動につながるのではと思います。あとサークルのテーブル同士の間隔が狭く、出入りが前回より困難であるように感じました。他サークルとのトラブルを避けるためにも対応いただければ幸いです。
（ポプ・ポールセン）

ご意見ありがとうございます。掲示する地図に載せる情報量が多くなりすぎると視認性が悪く、またブロック撤収など開催日によって変化することもあるため、記載し辛い内容もあります。適切なタイミングで見直しを図り、利用し易い地図をこれからも検討していきます。またサークルスペースの間隔につきましては、今回のコミケットでは50cm間隔に戻させていただいております。利用できるホール、お申込み状況により、それの間隔が狭まる場合もありますので、その際にはアピールにてお知らせいたします。（館内担当）

今回は曜日の兼ね合いもあって難しい面がありましたが、冬コミを２日間開催する場合は可能なら 29・30 日の方が動きやすいです。31 日開催は３日間開催をするにあたって、それ以前の２日間開催からの追加で使用するようになったと記憶しております。（水瀬玲亜）

大晦日開催が大変、非常識、というご意見は頂戴していますが、一方で、12月29日が完全に平日でいわゆる仕事納めにコミケがぶつかるのは困る、というご意見もいただいているところです。また、コミケの場合、ビッグサイト全館を使用し、他イベントと同時開催をしない故の日程の制約もあります。既報の通り、この冬のC105は12月29・30日の開催となりました。これは2024年の年末の曜日をみて決定したものです。今後も色々な要素を検討しつつ、日程を決めていきます。（事務担当）



開場前の壁サークルの行列のさばき方にムラがありました。散り散りにされて結果搬入の邪魔になっている場所もありました。個人的には多少列があった方が安全かなぁと思いましたが、グレーゾーンの案件ですし。でもスタッフさんの中で統一した方がよいかと思います。
（ＩＫＥ）

ご意見ありがとうございます。搬入、サークル準備の邪魔にならないよう列作成を行う方針ですが、ホール全体の安全管理を優先し、付近にいらっしゃる方に解散をお願いすることもあります。方針としては定めていますが、時々に応じる部分があり、そのように感じられてしまう場面もあるかと思います。（館内担当）

当日券の販売は個人的に制度としてどうなのか？成立しているのか？と心配になるほど長蛇の列。午後からは特に昼以降からのチケットを求める列の長さを帰り道で見て思う所がありました。彼らが入場できる頃には、サークルはすでに撤収作業に入っているところも多いのではと。参加という面ではやはり事前にチケットを買う形が一番いいかと思います。
（shonen）

午後入場リストバンドについては、事前購入を公式HPやSNS等で呼びかけています。スムーズに入場し、コミケットを楽しむ時間を少しでも長くするためにも、できるだけ事前の購入をお願いします。（準備会）

東１～３ホール側から４～６ホールへのルートが「ありません」と言われた時間帯があってちょっと驚きました。その後違うスタッフさんに尋ねると、少し回り道をすると移動できるのが判明。開場直後はスタッフさんも多忙で色々と混乱されているようでしたが「ありません」は困るなあと思いました。実際移動ルートがないという瞬間はあったのでしょうか？
（暮月弥涼）

大変申し訳ございません。開場後は東2ホールから東ちホール側に抜けられます。ただし、開場直後については、入場列が途切れるまで数分、東2ホールがレリア側シャッターでお待ちいただくことがございます。（館内担当）

企業ブースの終了時刻をもう少し遅くして欲しいです。現状だと企業ブースまで回り切れません。また一般参加者として、開始時刻は早くして欲しい（開催時間を長く）と思います。
（無記名）

そういった要望を頂いていますので、検討します。（企業対応者）

コロナ禍以前からの課題でもあった西・東の往来についてより改善はされているように感じるもののやはり想像以上に時間がかかるな……と思いました。特に西から東への移動がホールの外を大回りする必要があったのは少し大変でした。検証を続けて頂けますと幸いです。（じーにょ）

開会までお楽しみ頂いている参加者が増え、ブリッジの混雑が以前より解消しにくくなっているほか、会議棟改修工事の影響もあり最短ではないルートをご案内する場合があります。ご不便をおかけしますが、今後とも移動ルートの改善に取り組みますので、ご協力をお願いします。（導線担当）

公式のX告知でサークル向けタイムライン等の情報についても告知してくれると嬉しいです。以前はサークル参加証と共に紙で配布いただいていたので困らなかったのですが、公式ホームページのサークル参加者向け情報を見づらいと感じています。（ユキ）

コミケットアピールは、お送りした出展サークル専用通行証裏面のQRコードからアクセスできますし、URLは毎回同じにしてあります。必ずお読みください。なお、公式Xでも、サークル向けの情報は随時告知しています。（事務担当）

ＳＮＳでコミケを戦場みたいな表現をするべきではないと準備会の方で表現されていたと思いますが、会場内で紙袋を販売する際「戦利品を入れるのにどうぞ」みたいな表現をされているのを見かけます。準備会内でも考えが多数あるかと思いますが、戦利品とは戦場・戦争での利品であるので「戦利品」という表現から廃すべきだと思いました。（いなじ）

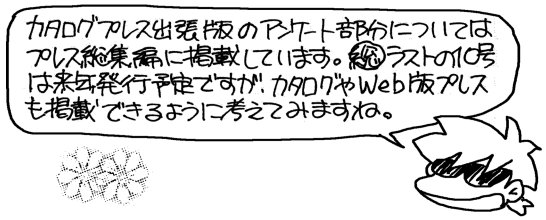
部署内で周知して改めます。（受付販売担当）

荷物の搬出の為、東１から東７までゆうパックの伝票を取りに行きましたが、コスプレイヤーが多く、大変混雑したため、ゆうパック・佐川急便の伝票はサークル窓口にもおいていただけると大変助かります。今後の検討課題にしていただけると嬉しいです。
（スマイリー園田）

準備会販売ブースにはゆうパックの発送伝票を置いていますので、お近くのところに行ってみてください。また、佐川急便は基本的に当日でもネットで申し込めば、そのまま発送所に行って受付できますので、活用ください。
（企業対応部）

プレス総集編、毎回最終日の開場前に買いに行っているのに常に売切れで買えません。最終日だから売り切れているのでしょうか？またプレス出張版は後々まとめて発行することはあるのでしょうか？出来れば総集編という形で読みたいです。（無記名）

バックナンバーの中にはすでに在庫切れとなっているものもあります。（受付販売担当）



かつての賑わいがだいぶ戻って来ているのを感じました。一方で時間指定入場の影響か、最後まで残っている人が多い事もあり、帰りの電車やバスの混雑具合が尋常ではなかったのが少し辛かったです。バスの増便など何かしらの対策を考えて頂けたら幸いです。
（いくらどんぶり）

りんかい線・ゆりかもめ・都バス・東京BRTといった周辺の各交通機関に対応をお願いしています。（準備会）

最近コミケの若者離れという意見を聞くことがありましたが、今回の駅から会場まで向かう途中、新作アニメを熱く語る 20 代前半ぐらいの男子を見ながら、昔も今も根っこは何も変わってないなと内心ニヤニヤしていました(笑)ただ参加費の上昇は確かに敷居を上げていると思っていたので今回の値下げはとても良いと思いました。（CAB）

ご指摘のサークル参加費の値下げや、参加者向けの「初心者ガイド」など、若い方々やコミケットに慣れていない皆さんにも、より参加しやすいコミケットを目指しての様々な施策を現在進めているところです。（事務担当）

「アルファベットの小文字」が東７ホールに割り当てられていた為、地図を作らず、番地だけを見て移動する玄人さんが「大文字のＩ」と「小文字のＬ（１）」を間違って迷子になっている状況が見受けられたので改善して欲しい。
（YAM）

判別し辛い文字も使用しないと、ブロック数に対して文字が足りなくなってしまうため、極力避けずに使用しています。もし良い案がありましたらぜひ教えてください。（配置担当）

コスプレ参加しました。コロナ禍以降は距離を保てるよう、長机と椅子が用意され快適・安心ですが先行入場に当選するのが難しく、友人と参加したい場合に片方が抽選漏れをしてしまうというのが数回ありました。以前は申込時にコミュニティIDと紐づけが出来ていたと思いますが、今後も同様に紐づけして申し込みが出来るようになればいいと思います。（無記名）

抽選方法が異なるため、以前と同様の紐づけをおこなうことが現状ではできません。コスプレ先行入場も、より多くの方にご利用いただけるよう、更衣室のレイアウト等の試行錯誤をしつつ検討を続けていきます。（準備会）

サークル通行証に同封される「見本誌票」ですが４枚では足りないことがあるのでもう少し増やしていただけると助かります。会場入りする前に準備しておきたいので検討よろしくお願いします。（クリファ）

ご意見ありがとうございます。C104から見本誌票係を新設するようにいたします。コミケットアピールをご参照いただき、返信用封筒を同封の上、見本誌票係まで問い合わせいただければ、追加必用分をご返送させていただきます。（館内担当）

今回、前半はさっぱり売れず諦めて早帰りしようかと思っていたら、遅い時間になってから本格的に売れ出すなどかつてないことが起こりました。まだまだ以前とは違うんだなあと。（わたなべ）

現在のコミケットは、10時半からのアーリー入場、11時からの午前入場、12時半からの午後入場という3つの一般参加者の波があります。また、従来よりも参加者の滞留時間も大きく伸びていますので、じっくりと頒布に取り組んで頂ければ幸いです。（事務担当）

今後 Web 版が中心になっていくことを見越してサークルカットをカラー登録できるようにして頂ければ嬉しいです。Web 公開時にサークルカットをカラー登録するサークルさんは３割ほどなので、最初からカラー登録出来るようにしておけば更にカタログが華やかになると思います。（Flowlight）

サークルのオンライン申込のタイミングで、Webカタログ用のカラーカットを登録する機能が既にありますので、活用してください。（準備会）

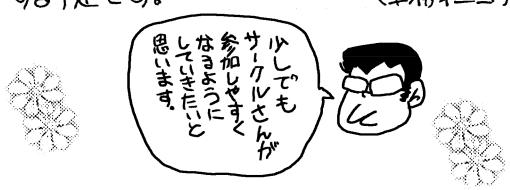
落とし物の届け出について改善を求めます。東地区からの移動中、連絡通路で落とし物を拾う→入口前案内所に届ける→スタッフに届けるよう指示→スタッフから西インフォに届けるよう指示→西スタッフに東側連絡通路からの落とし物に困惑する対応を取られる→東地区を回って中央出口に戻る。という事があり、徒労を感じました。西連絡通路から中央に戻る動線がないのは建物構造上仕方がないと理解しておりますが、それ以前に中央出口前に落とし物入れ箱を用意して周囲のスタッフが受け取る形などを取っていただければ幸いです。（まんだ）

ご足労おかけして申し訳ありませんでした。スタッフは業務によって持ち場を離れることができないため、その場で受け取ることができない場合があります。スタッフによる受取や回収ができる体制について試行錯誤をしつつ検討をしていきます。今後もご協力お願いいたします。（準備会）



駐車場を申し込みましたが落選しました。通知が遅いうえ「友人に同乗、またはタクシーで搬入」という不可能なことをサラッと書かれ、非常に腹立たしい文言にかなり神経を逆なでされました。連絡が遅くて次策を選ぼうにも時すでに遅しで行動できなかったです。応募多数なら事前に連絡の遅延をアナウンスできたはずです。個人的には準備会の事後アナウンスは全てにおいて不満しかありませんでした。（サチ）

今回はサークル駐車券の事務処理が遅れ、申込いただいたサークルの皆さんにはご迷惑をおかけしましたことをお詫びします。また、たくさんの抽選漏れが出ていることを鑑み、C104より、新しい駐車場を用意し、抽選率は大きく改善する予定です。（事務担当）





Web カタログはゴールド会員でないと不便な点が多く、そのゴールド会員になるのにはあまり手軽とはいいがたい面があります。その結果サークルさんはカタログによるアピールよりもＳＮＳ等での日々の情報発信に力を入れ、読者を集めようとする傾向が強まって来ています。カタログの頒布のやり方も電子書籍としての販売などへ変わっていくべきだと思いますし、スマホアプリも改善するべき点が多くあると感じます。（しんめいかい）

この度は貴重なご意見をありがとうございます。いただいたご意見を含め、よりよいサイトとなるよう、大幅なサイトリニューアルを本年冬から来年夏にかけて現在企画中です。これからも宜しくお願いします。（Circle.ms）

Web 版は日別にどんなジャンルが東西どちらにあるのか、目的のサークルの配置場所も地図を見ながら探せるので重宝しています。サークル一覧機能では目的外のサークルだけでなく、気になったサークルのことも知ることが出来て大満足です。（かつじゃ）

Webカタログのご利用ありがとうございます。該当回のコミケットに不参加のサークルさんの情報も内部では保持し続けておりますので、サークル申込・情報を継続的に紐付けいただいてるサークルさんの場合、参加がしばらく開いても次回参加の際にお気に入り済みサークルとして表示されます。（Circle.ms）

冊子版は紙質を変えたのでしょうか。中身も従来通りにも拘らず、厚みが削減されており持ち運びという面ではとても好ましいように感じます。（オシオショッパイ）

C100の際は「記念」でしたので、ちょっといい紙にしていました。結果的にとても重くなってしまいましたが…。それ以降は基本的に同じ紙を使っています。（カタログ編集担当）

冊子版ですが皆で作り上げるわいわいとした投稿欄が楽しく、たまに読み返して思い出に浸るような気持ちになります。やはり紙ならではの良さがあるのでいつもでも続いていけるよう、購入する形で支援したいと思いました。（みなり）

公式Webでは2からのまんレポが見れるようになっていますので、いろんな思いや変化を感じていただければと思います。（まんレポ担当）

カタログのサークル一覧以外のサブコンテンツが見つけづらく、簡易的な索引をいずれかのページに設けることはできないでしょうか？（びーつき）

記事ページの最初のところにある黒地のページに記事の索引がありますので、そちらをご覧ください。因みに黒地のページはサークルカットページの1日目先頭・2日目先頭と、企業ブースの先頭、記事ページの先頭にあり、横からでも少しだけ見やすくなっています。（カタログ編集担当）

Dr モロー先生の作品が楽しみです。長年やってらっしゃるのに、どうしてこんなに新鮮なんだ。（感涙）

ありがとうございます！コミケット自体のルールや環境などが常に変化しているおかげかと思います。オリンピックとかコロナとか(涙)。（Dr.モロー）

冊子版を読む用と保存用で２冊買いました。自サークルが載っているだけで物凄く光栄ですが、プレス出張版の存在が大きくて買っています。無理を承知で言わせていただきますともう少しだけでも良いので背幅を薄くしていただけると収集家としては大変ありがたいです。（茶々丸アルトルージュ）

なるべく透けなくて、かつ薄くて軽い紙という相反する要素の限界に挑戦しているので、ご容赦を…。サークルをはじめとした参加者の皆さんの想いの厚さと重量だと思っていただけると幸いです。（カタログ編集担当）

Web 版はお気に入り機能をとても有効に活用しております。ただ当日参加人数のためかスマホの電波がどうしても弱くなってしまい、現場では使いにくい為印刷しなければうまく活用できない、というところが勿体ないと思いました。（にぼし太郎）

C102からの参加者数の増大に伴って、携帯電話の電波状況が悪くなっているのは認識しており、携帯電話各社に継続的な改善をお願いしています。（事務担当）

有料会員向けのＰＤＦ提供がありがたいです。コミケットの歴史（イベント史）研究の為出来れば過去に遡ってのＰＤＦ公開をお願いできればと思います。また現在入手不可能な過去のコミケカタログ（ＤＶＤ版）のアクティベーション解除パッチの提供を何卒お願い申し上げます。（teke）

遅くなりましたが、カタログ（DVD-ROMカタログ）のアクティベーション解除パッチは公式Webサイトにて公開済です。PDF公開はなかなか難しいところですので、研究用には冊子版カタログをご利用ください。（事務担当）

冊子版を購入しました。表紙がステキ！鉄道系の方の気合が入ったイラストが素晴らしかったです。マンレポも沢山あってよかった！そして年寄りの私はエッセイマンガ企画「私たちのコミケ録」で最近の方はスマホで申込するのか！とびっくりしました……。（MASA）

熱いお言葉ありがとうございます！C103カタログの編集後記でも書きましたが、私も鉄道好きなので見たときにはテンションが上がりました。まんレポは今もフデタニさんが1枚1枚確認して、ページを作っています。紙原稿を持つと重みを感じます…（まんレポのページは今でも紙原稿です）。また、Circle.msさんからは近年スマホからのオンライン申込がだいぶ増えている、と聞いています。すごい時代になりましたよね…。（カタログ編集担当）

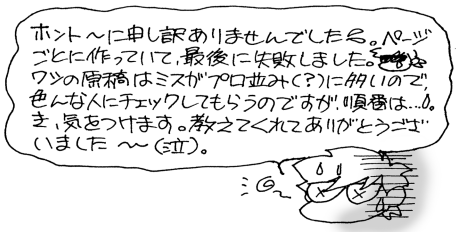


記事ページの様々な情報を毎回楽しませていただいています。コミケに関する情報の半分以上は「記録班報告」「アフターレポート」などカタログから収集させていただいています。今後も充実した記事を楽しみにしています。（アルファ）

ご愛顧ありがとうございます…！やっぱり見てるよ、という生の声を頂くと、頑張って作ってて良かった…って思えて、とても嬉しいです！（カタログ編集担当）

気のせいかもしれませんが、915頁と916頁の内容が入れ替わってしまっているような……（最後のコマの次コーナーの紹介内容と掲載内容が一致しないので）。（Einshalt）

ご指摘の通りです…。プレス出版版担当から、「私が間違えた～ゴメン！」という言葉ももらいました（ファイル名の連番が入れ違っていました）が、最終的に入稿時に気づかなかった私も悪いでは…すみませんでした。（カタログ編集担当）



Web版はサークルカットだけでなく頒布物も見られるのでチェックしやすいだけでなく、自分好みのサークルさんを発掘出来るのでお買い得感が強いです。でも冊子だけでしか見られないコンテンツもあるので記念に買ってます。（情熱ホルモンＢ）

どちらも一長一短があるので、現在両方出しています。状況によって使い分けて、新たなサークルとの出会いに役立ててください。我々も冊子に愛着がありますので、なくさないようにしていきたいです。（共同代表）

感染症対策のページを救護室関連以外のページ以外にももっとたくさん出した方がよかったのではと思います。イベント後に感染したという報告をＳＮＳで沢山見かけました。自己責任ではありますが対策をしていない人からうつされるのは大変迷惑です。冬コミ時期はインフルエンザも流行する時期なのでマスク着用を勧める記載があればいいなと思いました。（ぬお）

コロナが第5類に移ったことにより、入場の仕様が変わってきています。マスクの着用が自己判断となったため、コミケでも各時の判断に委ねていますので、皆さん自主的に対策を講じるようにしてください。（共同代表）



セミナーでコミケ準備会について共同代表が公演されたお話が紹介されていましたが、よく考えたら準備会の組織や役割って長年参加していてもスタッフをやっていないと解らないなと思いました。準備会の内容紹介があれば読んでみたいですね。　（heitaro-2nd）

「はたらくおぢさん総集編2」に描きおろし特典として準備会スタッフの年間の仕事やスタッフ各部署の役割など詳しく掲載しているので、こちらを見てください。　（共同代表）

コミケ初心者の頃「即売会って何？」「同人誌って何？」をプレス冊子版で学んできました。準備会の仕事や参加企業・団体の紹介、普段見られないコミケの舞台裏。初心者がつまずきがちな申込や参加時の注意点等々。スタイルは変われどこれからも「コミケって何？」と輪に加わる新しい仲間の道しるべになってくれることを期待しております。（澄池 露葉）

ありがと～ございます！冊子版プレスは25年間，Web版や冊子カタログ版と，気がついたら約30年となりました。今ではプレスの他にもXで「コミックマーケット準備会（@comiketofficial）」・「コミックマーケットn日目（@comiket_air）」などからも色々な情報をお送りしています。こちらもチェックしてくださいね。

プレスにおいて特に印刷会社関連の内容がとても興味深く、創業の歴史や同人誌を取り扱う経緯など、様々な裏側がうかがえてとても楽しいです。要望としてコミケ当日の入場待機中のルールや体調管理の対策などは定期的に掲載して貰いたいです。　（星見そら）

冊子版プレスで行っていたことは，その時その時で復活することもあるかと思います。カタログには基本的なルールや参加者の皆さんへの準備のお願い等は掲載していますし，諸注意ページだけを，公式WebにPDFも公開もしていますので，チェックをお願いします。　（共同代表）

BSの大規模改修、施設を維持する為には必要とはいえ使える館数に制約が出るのは残念ですね。とはいえ完成してから30年近く経過していますから…3年ほど我慢しましょう。　（むさしのかみへいじろう）

我々も使える館数がいったん減るのは残念ですが，施設の老朽化を考えるとやむなしと思います。新しくなったビッグサイトに期待です。　（共同代表）

カタログと合体しているので読みやすい＆一般の方の目にも止まりやすいのでとても素敵な状態だと思います！サイズも大きいので以前の冊子より読みやすいのも個人的には嬉しいです。展示レポやセミナーのお話も今までとは異なる内容なのでとても新鮮に感じました。　（無記名）

冊子カタログ版「紙コミケットプレス出張版」も4回目となりました。今後も色々なレポートなど，プレス目線で紹介していきますね。

今回、アンケートの項目でプレスの存在を知り拝見させていただきました。中でも「はたらく印刷会社」のコーナーが興味深く、実際に働いている方のインタビューや入稿時に多いミスなど参考になるものもあり、良かったです。　（シマダイ）

公式Webの「紙COMIKET PRESS」から出張「はたらく印刷会社」は今回で6回目となりますが，印刷会社ごとに「味」が違っていて楽しい取材をさせてもらっています♫。今後もお楽しみに!!

冊子形式の頃の勢いはそのままで楽しんでおります。手書きの字も読みやすくて何とも言えない安心感があり好きです。同人誌の存在を知ったのはまだ紙原稿が主流の頃でした。同人誌や昔のコミケ、イベント、オタク生活に関わる記事はぜひ掲載を続けていただきたい。　（ふぇの）

ありがとうございます。最近ずっと文字を書いているとヤバそうですw。でもこの作業もアナログが好きなので楽しいです。冊子版プレスで連載していた「あの頃のコミケット」もそのうち再開できたらと思っています。

